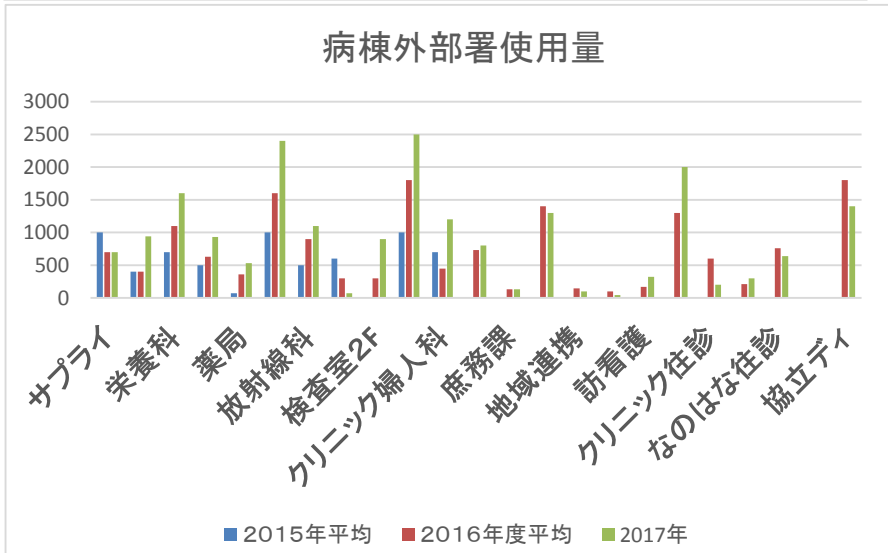
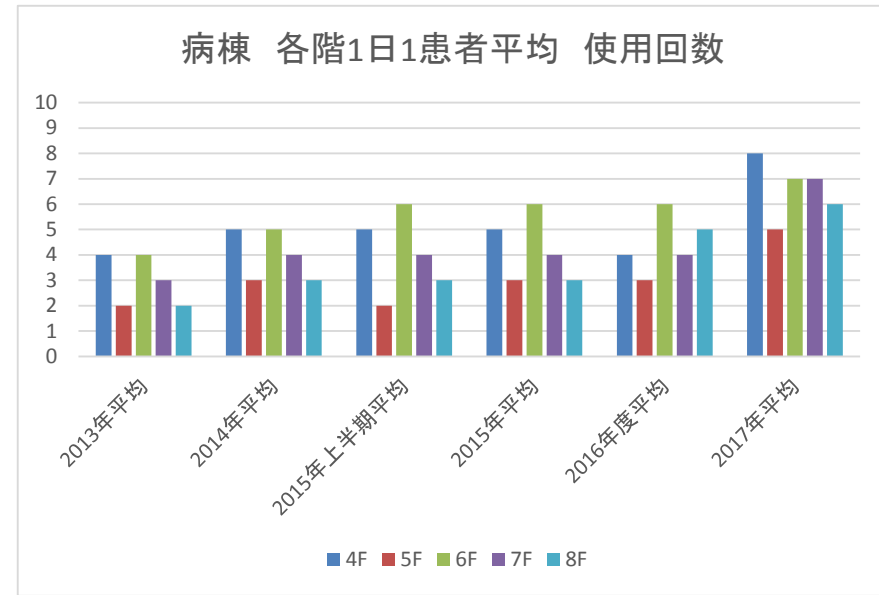
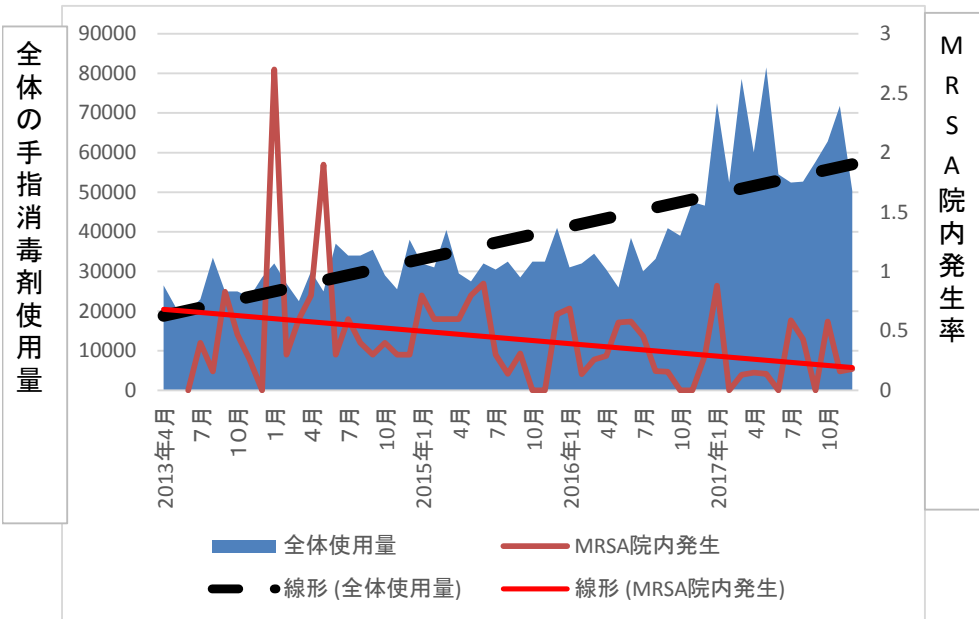


# 2017年手指アルコール製剤使用量推移

期間: 2013年4月～2017年12月

院内感染対策委員会  
2018年1月



まとめ  
各部門で目標を立案し、手指衛生の必要な5つの場面について取り組み始めている。  
全体の使用量としては、2016年と比較して74%の上昇であった。  
MRSAの院内発生率は2016年と比較して、7%の減少であった。  
使用量が増加すれば、院内発生率は低くなる現象になってきている。  
携帯用は2016年から4部署で開始している。今後の経過をみていきたい。

